

品質保証書

この度は、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。この製品は当社の厳密な検査に合格したものです。お客様の正常なご使用のもとで、万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本品質保証書を提示いただければ右記規定により修理させていただきます。

品名	Miya Epoch G60
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご愛用者様 住所・氏名・TEL・年齢

住所		
TEL		
氏名		年齢

ご購入店名

--

株式会社 ミヤエ

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品名	Miya Epoch G60
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名

--

製造発売元 **株式会社 ミヤエ**

■ミヤエポック事業部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010
■東京営業所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100

<http://www.miyaepoch.jp>

保証規定

- 保証期間 ご購入日より(1年間)
- 免責額 2,000円
- 保証範囲 故障の原因が下記の場合は有償となります。
 - ①乱用または、使用方法の誤りによるもの。
 - ②天災、火災、地震等によるもの。
 - ③ショックまたは、加圧、ならびに保管上の不備によるもの。
- 修理品の送料はお客様にてご負担願います。
- 本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

- お客様にご迷惑をお掛けしないために、ご購入年月日、ご愛用者様の住所氏名、ご購入店名は必ずご記入下さい。
※ご購入年月日、ご購入店名につきましては、ご購入店様にて記入して頂きますようお願い致します。
- 保証修理の際は必ず左の品質保証書を添付の上お申しつけ下さい。ご提示のない場合は有償となります。

ご注意

ミヤエポック製品の補修性能部品の最低保有期間は、製造打切り(廃番)後、7年とさせていただきます。7年以上経過した機種につきましては、修理が出来ません。リサイクルショップで中古品を購入される場合等、特にご注意下さい。製造打切り(廃番)情報は、下記URLか、ミヤエポック事業部・アフターサービスにお問い合わせください。

アフターサービスのお問い合わせ

修理品については不具合箇所を明記の上、下記までお送り下さい。

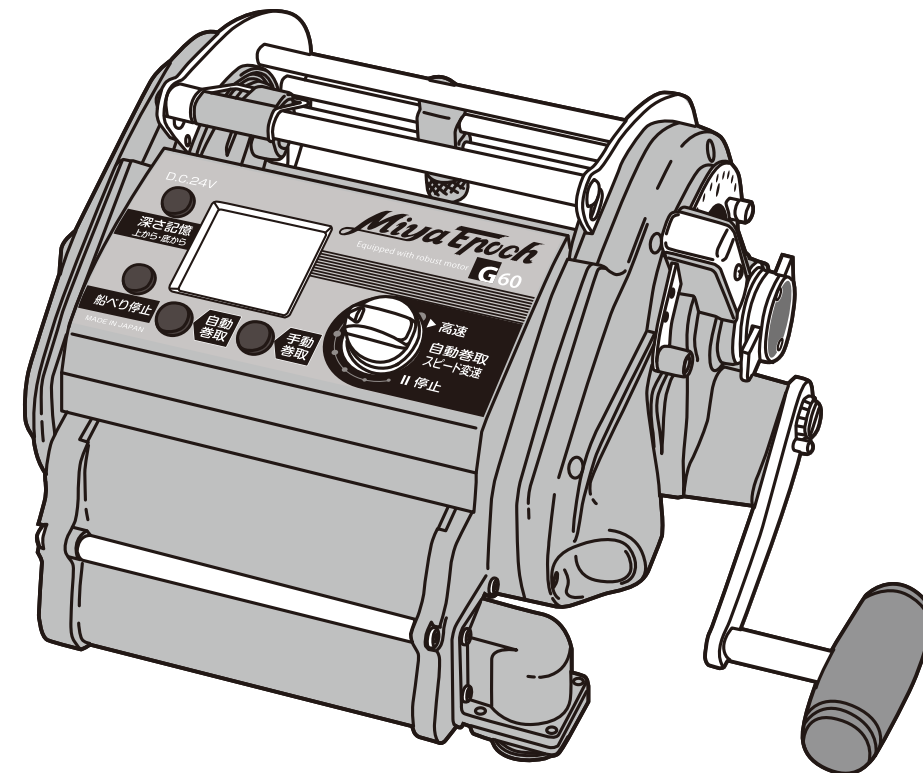
株式会社 ミヤエ

ミヤエポック事業部・アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-0035 FAX(06)6782-0040

Miya Epoch G60 Equipped with robust motor

取扱説明書



ミヤエポック
魚釣り用電動リール

G60 **Miya Epoch**
Equipped with robust motor

このたびは、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。本書の裏表紙に品質保証書があります。紛失しないように保管してください。本書に記載しているイラストはイメージ図です。

品質保証書付き

Miya Epoch G60 Equipped with robust motor
取扱説明書

もくじ

はじめに

もくじ	1
次のものが入っていますか？	2
安全上のご注意	3
仕様	4
各部の名称	5~6
電源を接続する	7~8
釣り糸の準備	9~10

操作方法

釣り糸を出す方法	11
釣り糸を巻き取る方法	12
ドラグの調整・船べり停止機能	13
深さ記憶機能	14

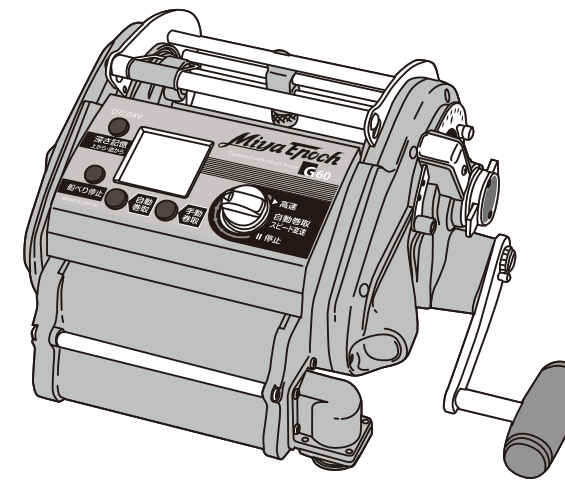
困った時に・保証など

おかしいな?と思ったら	15
電動リールのお手入れについて	16
アフターサービスについて	16
分解図	17~18
品質保証書・保証規定	裏表紙

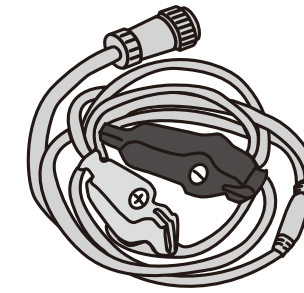
次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一不足のものがありましたら、株式会社ミヤマエ・ミヤエポック事業部(TEL:06-6782-1010)までご連絡ください。

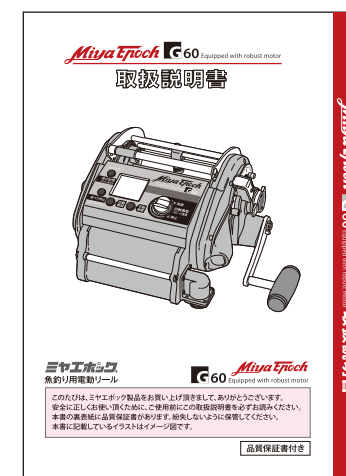
① 電動リール本体



② miyaepoch G60用電源コード(2m)



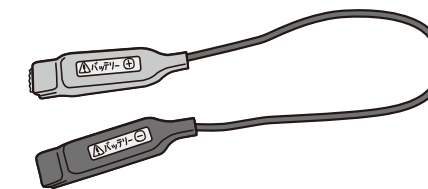
③ 取扱説明書 (品質保証書付き)



④ リールグリース



⑤ 直列用コード



はじめに

操作方法

困った時に・保証など

安全上のご注意

- ここに記した内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示の注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示し、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次のように表示しています。

禁止・警告・注意の意味

- 禁止** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
- 警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが、想定される内容を示します。
- 注意** 誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。
*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

電源に関するご注意

- 禁止** 電源コードの改造はしないで下さい。
- 警告** 電動リールの電源は正しい指定電圧でご使用下さい。
本機はDC(直流)24V仕様です。AC(交流)100Vや200V等に接続しますと焼損したり、使用不可能となります。
- 注意** 電源コードはご使用前に必ず点検して下さい。
ご使用されている間に断線やショート(短絡)している場合があります。
断線の場合、魚釣りが出来ませんし、ショートしている場合は、釣り船の配線が焼けたり、バッテリーが故障または焼損する恐れがあります。
- 注意** 電動リールに正しく電源コードを接続しても、作動または液晶画面が表示しない場合は、直ちに電源コードを外して下さい。そのままにしますと故障や焼損の原因となります。

電動リール使用上のご注意

- 禁止** 電動リールを魚釣り以外の目的に使用しないで下さい。
- 禁止** 電動リールを分解・改造しないで下さい。
- 警告** スプールが回転している時は、回転部分に触れないで下さい。
けがをする恐れがあります。
- 警告** 釣り糸を通すガイドホルダーに指を近づけて魚釣りをしないで下さい。
指を挟まれてけがをする恐れがあります。

3

Miya Epoch **G60** Equipped with robust motor

品番	miyaepoch G60
仕様	DC-24V
最大糸巻量(PE) ミヤNEWディープセンサー 使用時	PE10号-2,000m PE12号-1,600m PE15号-1,200m PE20号-1,000m PE30号-700m
瞬間最大巻上力 (スプール最小径時)	150kg/1,470N (ドラッグ強制ロックにて測定)
持続巻上力	80kg/784N
最大巻上速度 (スプール最大径無負荷時)	120m/分
ドラッグ耐力	48kg/470N~120kg/1,176N
巻上方式	3ウェイ(電動、手巻、電動+手巻)
消費電流	0.9A~2.4A
手巻きギヤ比	1:2.5
電子制御	船べり停止、深さ記憶、スロースタート・スローストップ、 無段変速(一時停止・最低速~最高速)
安全機構	+逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、過電圧検出
液晶表示	ローラーによるメートル表示、回転数表示、深さ記憶表示、棚停止方向・上から・底から表示、 スプール回転方向表示、スピード設定値表示、電圧レベル表示、電圧警告表示
使用温度	-10℃~+80℃
ボールベアリング	11個
バックラッシュ防止	音ブレーキ
リール自重	6.8kg
付属品	G60用電源コード(2m)、リールグリース、直列用コード

※本仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。

MADE IN JAPAN

はじめに

操作方法

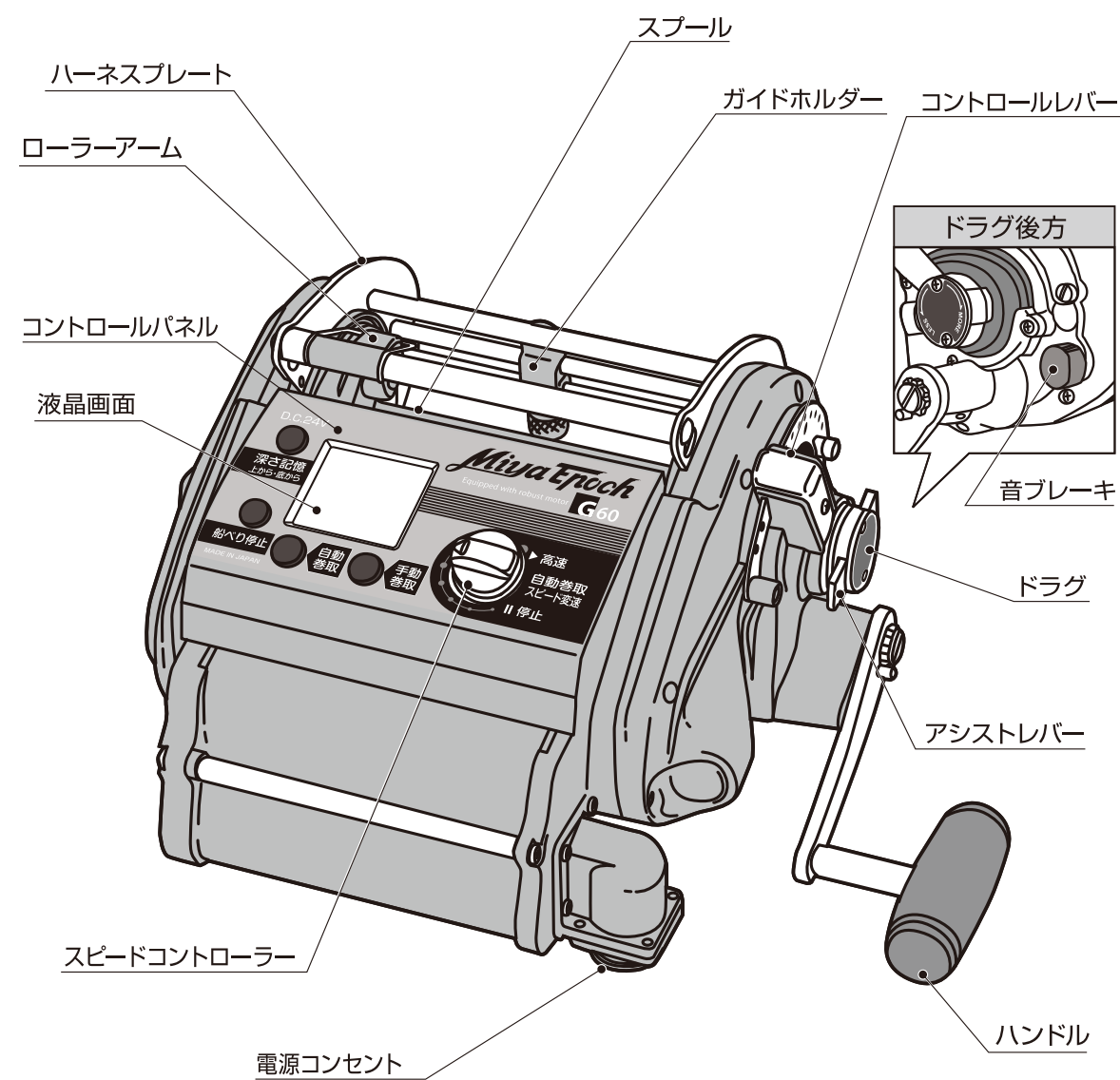
困った時に・保証など

4

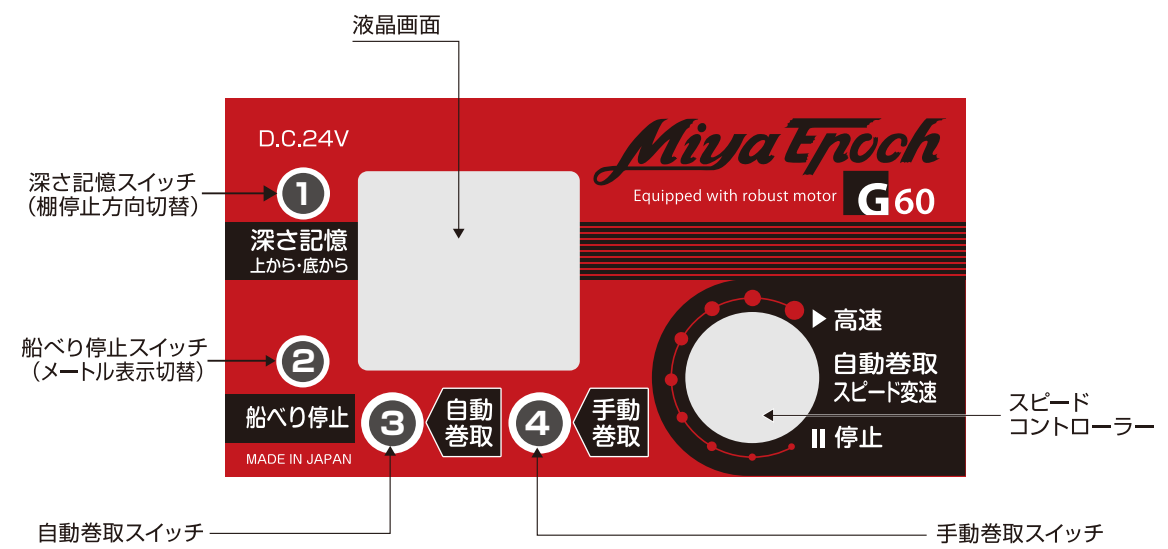
各部の名称

Miya Epoch G60 Equipped with robust motor

本体各部の名称

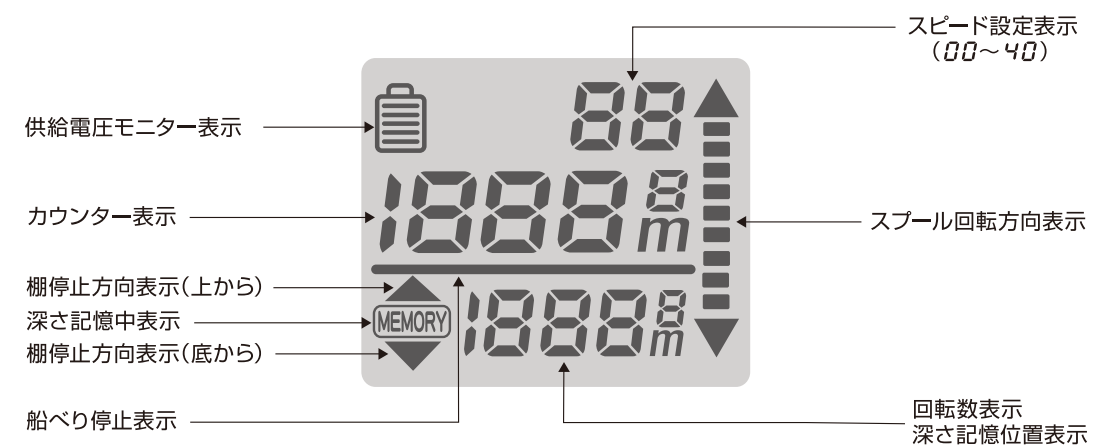


コントロールパネル各部の名称



*数字はわかりやすくするためのものです。実際のスイッチに数字はありません。

液晶画面の表示

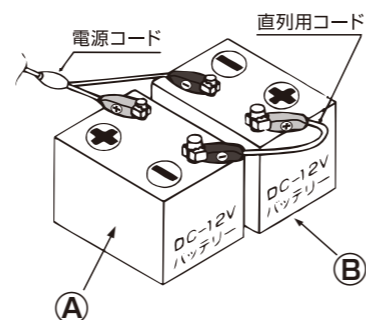


電源を接続する

1 miyaepoch G60は、DC-24V仕様です。

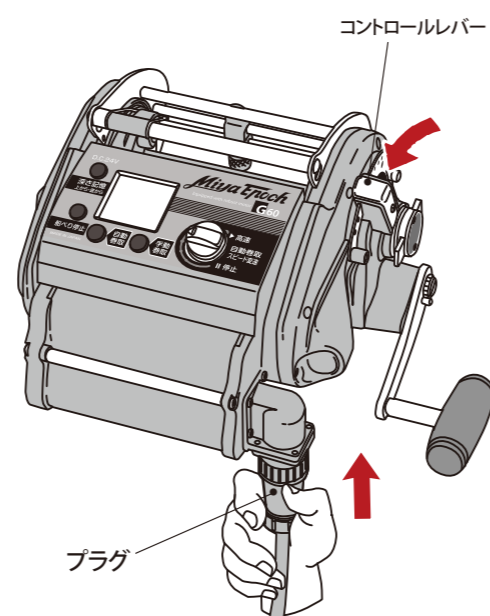
直列用コードと電源コードをバッテリー (DC-12V) 2個に接続します。

1. バッテリーAの⊖側に直列用コードの⊖クリップ (黒)を挟み、バッテリーBの⊕側に直列用コードの⊕クリップ (赤)を挟みます。
2. 電源コードの⊕クリップ (赤)をバッテリーAの⊕側に挟み、⊖クリップ (黒)をバッテリーBの⊖側に挟みます。



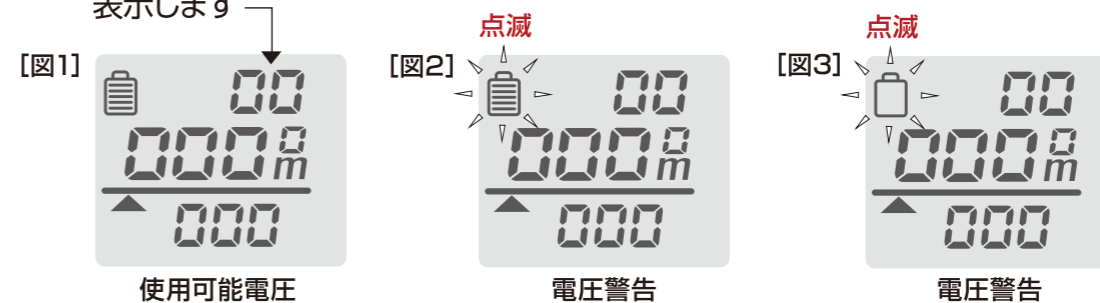
2 電源コードをリールに接続します。

電動リールのコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にします。電源コードのプラグをリールのコンセントに接続して、リングナットを締め付け、しっかりと固定してください。



3 電源が正しく接続されると液晶画面は下の[図1]の様に表示されます。

00~40の数字を表示します



供給電圧レベル表示

■ 供給電圧をバッテリーマークで表示しています。

バッテリーマーク	24V仕様	
バー5本表示点滅	約30.0V以上	※電圧警告
バー5本表示	約24.0V以上	使用可能電圧
バー4本表示	約23.0V以上	
バー3本表示	約22.0V以上	
バー2本表示	約21.0V以上	
バー1本表示	約20.0V以上	※電圧警告
枠のみ点滅	約20.0V未満	



*電圧警告[図2][図3]が出ている場合は、「使用可能電圧」の範囲内でお使い下さい。ご使用になられている電源・環境により、バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しない場合があります。

警告

本製品は DC-24V 専用仕様であり、推奨電圧は DC-21.0V~26.0V です。バッテリーマークがバー5本表示で点滅している時〔図2〕は、供給電圧が DC-24V 仕様で約 30V 以上と非常に高くなっています。また AC-100V、200V などを接続すると焼損して使用できなくなったり、事故の原因にもなりますので接続しないでください。

釣り糸の準備

1 釣り糸をガイドホルダーに通し、スプール軸に2~3回巻きつけて、スプールの糸止めに掛けて結びます。

2 電源を接続します。(P7~8参照)

3 コントロールレバーを奥に押します。

4 ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチ **2** を長押しするとメートル数 [図1] が表示されます。

5 スピードコントローラーにより、スピード設定値を **00** 以外の数値にして下さい。[図1・表示例 30]

6 手動巻取スイッチ **4** か、ハンドルで少し巻きます。表示は

000m-1999m-8-7...0 → 1998m

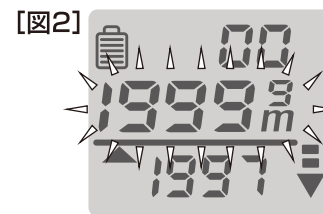
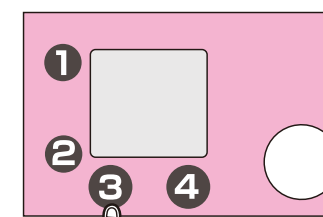
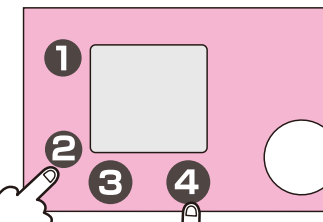
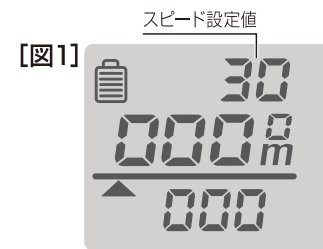
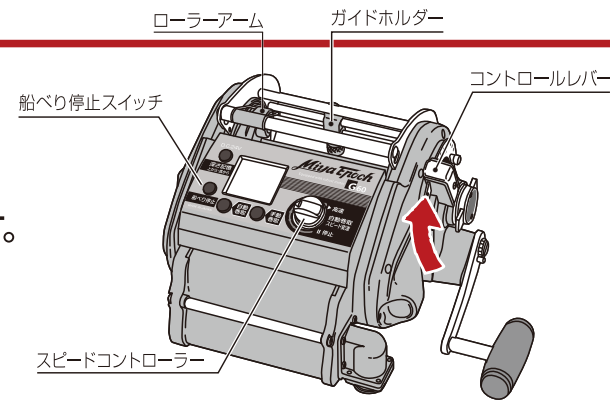
とマイナス表示します。

*000m時は巻き込み防止機能が働きます。

7 釣り糸に適度な負荷を掛け、自動巻取スイッチ **3** を押して、巻き取りをして下さい。

スピード設定値が **00** の時は一時停止状態となっており、自動巻取スイッチを押してもモーターは回転しません。その際には、カウンター表示が点滅し [図2] 一時停止状態をお知らせします。

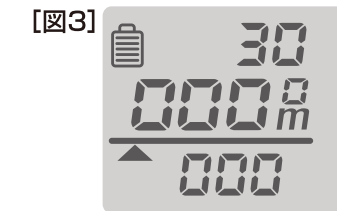
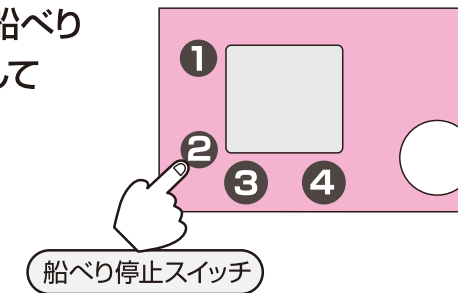
8 巻き取りスピードはスピードコントローラーにより、任意のスピードが設定できます。



9 巻き取る釣り糸が残り少なくなれば、自動巻取スイッチ **3** を押して巻き取りをストップし、手動巻取スイッチ **4** か、ハンドルで残りを巻き取って下さい。

注意 釣り糸はスプール径を超えないように巻いて下さい。

10 カウンター表示を確認するため、船べり停止スイッチ **2** を長押し (3秒) して下さい。[図3] の表示になります。



11 コントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーにし、釣り糸を手で少し引き出し、カウンター表示が

000m-1-2 → 001m

と変化する事をご確認下さい。

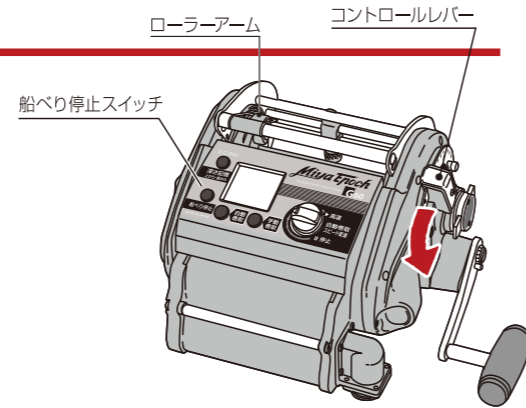
釣り糸の準備の完了です

ご注意とお願い

- ナイロン糸やワイヤー (コーティングワイヤーを含む) を釣り糸としてご使用になりますと表示メートル数に誤差が発生します。
- 釣行後、ローラーアームの回転部に塩分等が付着していますので、必ず真水で洗って下さい。
- 釣り糸の巻き取り径はスプール径を超えないようにして下さい。
- 船べり停止位置は獲物の大きさ・引き、釣り糸の伸縮等により多少の変動を生じる事があります。その場合は必要に応じて再度船べり停止位置 (P13参照) を設定して下さい。

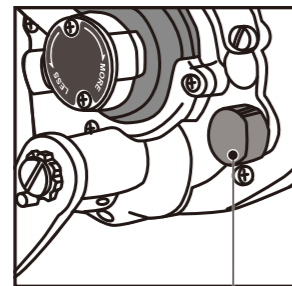
釣り糸を出す方法

- 1 釣り糸がガイドホルダーに通っているか確認して下さい。
- 2 ローラーアームを倒します。
- 3 コントロールレバーを手前に引きます。
- 4 スプールがフリーになり、釣り糸が出るようになります。

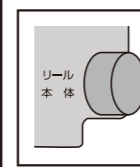
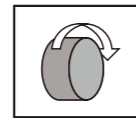


音ブレーキ

音ブレーキはバックラッシュを防止する機能です。また、魚がかかった際に音でヒットをお知らせします。



音ブレーキツマミ



音ブレーキON
音ブレーキOFF

音ブレーキツマミを回すとON・OFFの切替ができます。

仕掛け投入時は音ブレーキをONにして、バックラッシュを防止して下さい。また、巻き取り時は音ブレーキをOFFにして下さい。

*お客様にお届けした際には、音ブレーキはOFFとなっております。

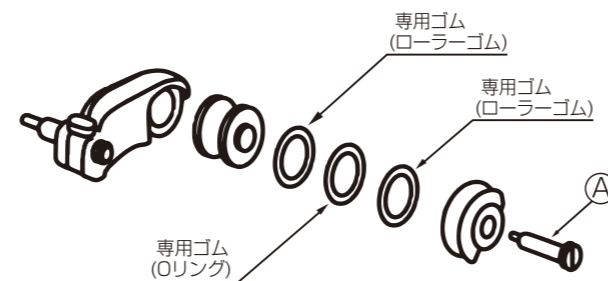
ローラーアーム

スピールの回転数を利用して使うには、ローラーアームを起こして釣り糸を出すことにより、メートル表示から、回転数表示に切り替わります。再びメートル表示にするには、ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押し(3秒)して下さい。

ローラーアーム専用ゴムの取り替え方法

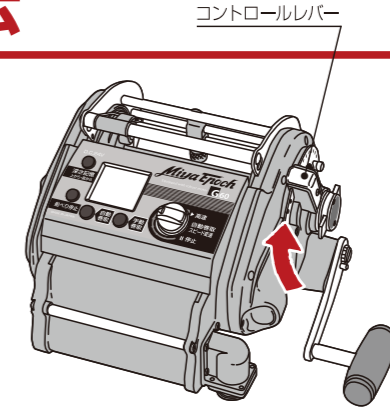
ローラーアームの専用ゴム(ローラーゴム・Oリング 別売)は、使用状況により劣化し、メートル表示の精度に影響をおよぼす場合があります。劣化した場合は取り替えてください。

*①のネジをマイナスドライバーで外し、ローラー部を抜きますと専用ゴム(ローラーゴム・Oリング)が外せます。



釣り糸を巻き取る方法

釣り糸を巻き取るには、コントロールレバーを奥に押して以下の方法で行います。

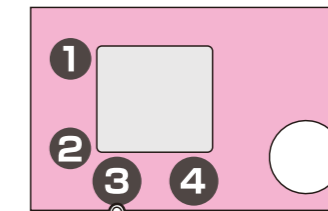


自動巻取スイッチ③を押す。

*スイッチを押して放すと、投入した仕掛けを設定されているスピード値で船べり停止位置(000m)まで巻き取ります。

*自動巻取中に再度スイッチを押すと巻き取りが停止します。

*液晶画面のカウンターが000mの時は巻き込み防止のためモーターは作動しません。また、スピード設定値が00の時も作動しません。この場合、スピード設定値を上げるとモーターが作動し、巻き取りを開始します。

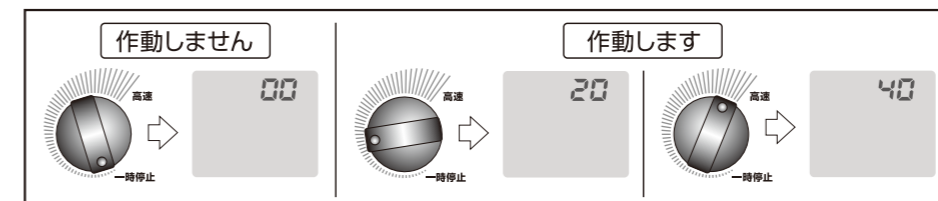


自動巻取スイッチ



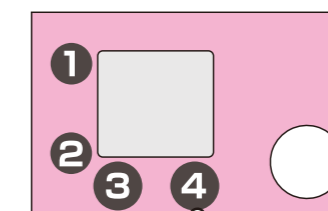
巻き込み防止のため作動しません

スピード設定値



手動巻取スイッチ④を押す。

*スイッチを押している間、モーターがスピード設定されているスピード値で回転し、放すと停止します。糸フケを取る時や、少しでも巻き取りたい時にお使い下さい。



手動巻取スイッチ

ドラグの調整

ドラグの使い方

コントロールレバーを手前に引けばドラグが緩み、スプールがフリーになります。奥に押しせばドラグが締まります。

ドラグ調整の仕方

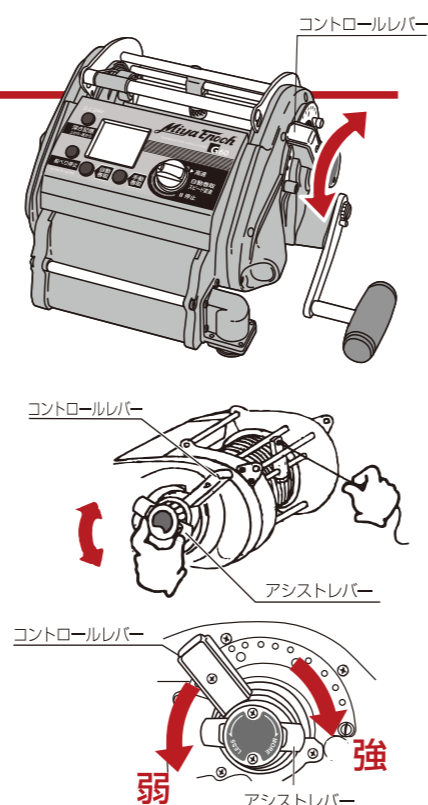
コントロールレバーを任意の位置に決め、アシストレバーを回してドラグ力を調整して下さい。

ヒット中のドラグ調整

魚がかかった際は、コントロールレバーを前後させることでドラグの調整ができます。また、コントロールレバーを動かさずにアシストレバーにより、ドラグの微調整を行うことができます。

⚠️ 注意

- ① アシストレバーは掛かった魚とのやり取り中にドラグを微調整するための機能であり、むやみにドラグ力をアップさせるものではありません。無理に締め込みますと製品を損傷させる可能性がありますのでご注意ください。
- ② ドラグを緩めすぎるとドラグおよび内部部品(ベアリング、ドラグプレート)が外れる事がありますので十分にご注意下さい。万一部品が外れた場合は、分解図(P17~18)を参考に組み付けて下さい。



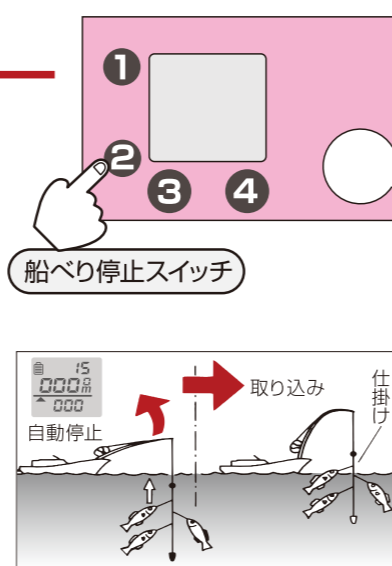
船べり停止機能

船べり停止とは 000m 設定した位置まで釣り糸を巻き上げた際に自動で停止する機能です。

船べり停止位置の設定方法

魚の取り込み、餌の取り替え、仕掛けの取り込みに適した位置で、船べり停止スイッチ②を長押し(2秒)すると液晶画面のカウンター数値が点滅後 000m に切り替わり、次回の巻き上げ時はこの位置で自動停止します。

船べり停止位置は釣り糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります。その場合は再度停止位置を決めて、船べり停止スイッチを押して下さい。



深さ記憶機能

深さ記憶とは、任意のメートル数もしくは回転数の位置を記憶させ、次回投入時にその位置で釣り糸の出を止める機能です。

記憶させたい深さで深さ記憶スイッチ①を押して放すと、その深さを記憶します。また、液晶画面に記憶された深さがメートルまたは回転数で表示されると同時に (MEMORY) が表示され、次回の仕掛け投入時より記憶された深さで自動停止します。▲(上から)時

深さ記憶を変更したい場合は、記憶したい深さで停止させ、再度スイッチを押して放すと、深さ記憶が変更できます。

深さ記憶を解除したい場合は記憶されている深さで停止中か、船べり停止中に再度スイッチを押して放すと (MEMORY) の文字が消え、解除されます。

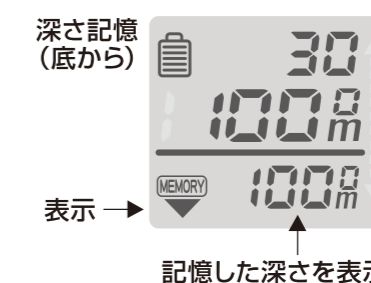
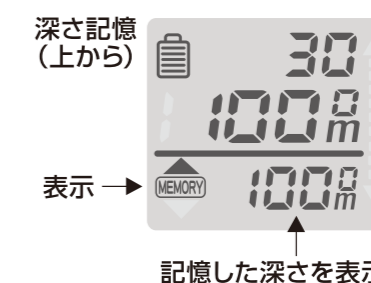
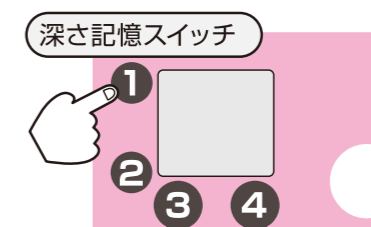
棚停止方向切替機能

深さ記憶スイッチを長押しする事で上からの停止(仕掛け投入時の停止)を底からの停止(巻き上げ時の停止)に切り替えることができます。

▼(底から)

*電源投入時は▲(上から)の停止に設定されています。

*深さ記憶機能の推奨オモリ負荷は250号迄です。



おかしいな?と思ったら

症状	原因と思われるもの	対策
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか。	クリップやコネクターが外れていませんか。確認してください。
	電源コードは破損していませんか。	コードを新品と交換してください。
	バッテリーの電圧は正常ですか。	電圧の確認をしてください。 DC-24V=21.0V~26.0V
液晶表示は点灯するが、モーターが動かない。	船べり停止位置 000 番で自動巻取を押ししていませんか。	手動巻取スイッチを押してみてください。
	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げてください。
カウンター表示が点滅する	スピード設定表示が 00 になっていませんか	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げてください。
カウンター表示が動かない	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認してください。
回転数表示からメートル表示にならない	ローラーアームが上がっていませんか。	ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押ししてメートル表示にしてください。
メートル表示が正しくない	釣り糸にかかる負荷によって釣り糸の伸びが異なりますのでメートル表示に誤差が生じる場合があります。	メートル表示は、ミヤニューディーブセンサー(当社指定PEライン)を使用した場合に正しく表示されるようになっています。それ以外の釣り糸を使用した場合は誤差が生じる場合があります。
	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認してください。
深さ記憶機能で止まらない	(MEMORY) が表示されていますか。	深さ記憶スイッチを押して (MEMORY) を表示させてください。
	棚停止方向がまちがっていませんか。	深さ記憶スイッチを長押しして、方向を切り替えてください。
船べり停止がおかしい	巻き取り後、船べり停止を合わせていますか。	船べり停止スイッチを押して船べり停止位置を合わせてください。

★内容を確認しても正常に戻らない場合、および他の故障が生じ修理が必要な場合は、お買い求めの販売店、または弊社アフターサービスにお問い合わせください。

★アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 **ミヤエ**

ミヤエボック事業部・アフターサービス
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL(06)6782-0035 FAX(06)6782-0040

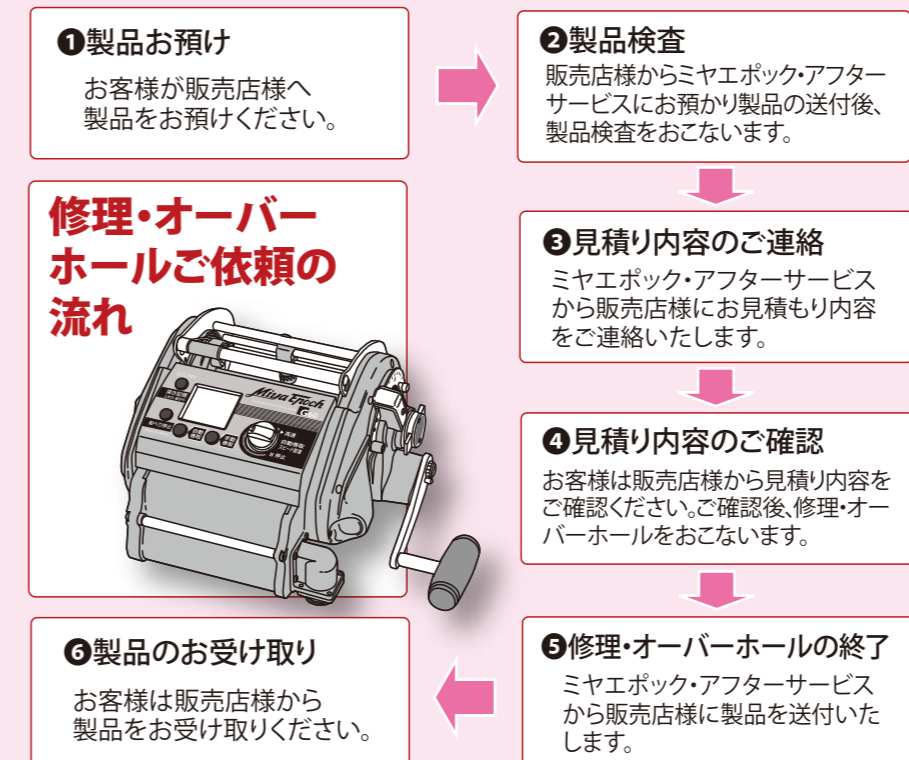
電動リールのお手入れについて

- 本機は完全防水(0.3気圧)ですので、ご使用後は真水をかけて汚れや塩分を洗い流し、柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナー等の有機溶剤系での、洗浄お手入れはお止め下さい。オイル拭きでのお手入れの際は、鉱物系ではなくフッ素系のものお使い下さい。
- 電動リールのコンセント部、電源コードのプラグ部、グリップ部、ガイドホルダー部は塩分及び水分をきれいに拭き取り、添付のグリースを塗って下さい。
- 電動リールを使用しない時はコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にして保管して下さい。

アフターサービスについて

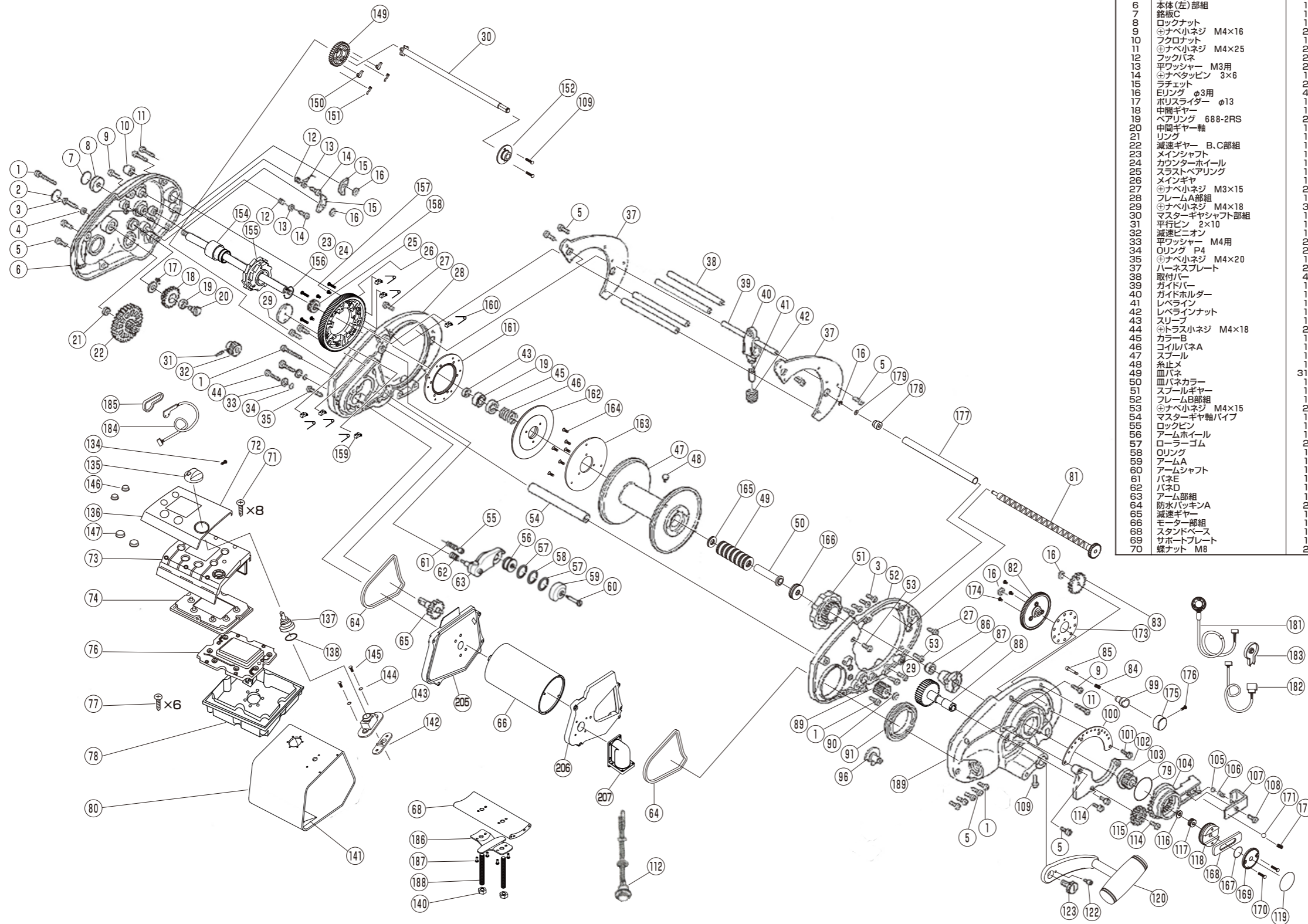
電動リールの調子が悪い場合は、ご購入いただいた販売店に修理をご依頼ください。その際には必ず、修理箇所・不具合内容を具体的にお知らせください。[例:釣糸の出が悪い] また、オーバーホールも同様に販売店にご依頼ください。電動リールを末長く快適にご使用されるためにも、年に1~2回はオーバーホール(有償)に出されることをお勧めします。

★修理・オーバーホールご依頼の流れ



分解図

Miya Epoch G60 Equipped with robust motor



アフター用の部品をご注文の場合は、部品表の番号・部品名をご指示ください。

番号	部品名	数量	番号	部品名	数量
1	④ナベ小ネジ M4×30	4	71	④ナベ小ネジ M2.6X12	8
2	銘板D	1	72	銘板A	1
3	④ナベ小ネジ M3×8	1	73	コントロールパネル	1
4	平ワッシャー M3用	1	74	パネルバック	1
5	④ナベ小ネジ M4×12	1	76	コントロール基板部組	1
6	本体(左)部組	1	77	④サラ小ネジ M2.6×6	6
7	銘板C	1	78	コントロールボックス	1
8	ロックナット	1	79	Oリング S35	1
9	④ナベ小ネジ M4×16	2	80	モーターカバー部組	1
10	フロントナット	1	81	トラバースカム部組	1
11	④ナベ小ネジ M4×25	1	82	レバインギヤB部組	1
12	フックバネ	2	83	センサーギヤ部組	1
13	平ワッシャー M3用	2	84	音ブレーキバネ	1
14	④ナベタッピン 3×6	2	85	音ブレーキピン	1
15	ワッシャ	1	86	スベアーリング	1
16	Eリング φ3用	4	87	ドラッグカムA	1
17	ポリスライダ φ13	1	88	駆動ギヤ部組	1
18	中間ギヤ	1	89	駆動ピニオン	1
19	ベアリング 688-2RS	2	90	Eリングφ5用	2
20	中間ギヤ軸	1	91	防水バックシムC	1
21	Oリング	1	92	④ナベタッピン 3×5	1
22	減速ギヤ B,C部組	1	93	④JL固定板	1
23	メインシャフト	1	94	スプールロックカム	1
24	カウンターホイール	1	95	バネA	1
25	スラストベアリング	1	96	オープンカム	1
26	メインギヤ	1	97	カムストップ	1
27	④ナベ小ネジ M3×15	2	98	カムB	1
28	ブレームA部組	1	99	音ブレーキカムホルダー	1
29	④ナベ小ネジ M4×18	3	100	レバーガイド	1
30	マスターギヤシャフト部組	1	101	レバーストップネジ	1
31	平行ピン φ×10	1	102	リフトプレート	1
32	減速ピニオン	1	103	ドラッグカムB	1
33	平ワッシャー M4用	2	104	クラッチレバー	1
34	Oリング P4	1	105	SUSボール 4φ	1
35	④ナベ小ネジ M4×20	2	106	バネF	1
36	ハーネスプレート	1	107	レバープレート	1
37	取付バー	4	108	④ナベタッピン 3×8	1
38	ガイドバー	1	109	④ナベ小ネジ M2.6×6	3
39	ガイドホルダー	1	110	メタコンセットプレート	1
40	レバイン	1	111	Oリング S14	1
41	レバインナット	1	112	メタルコネクタ	1
42	スリーブ	1	113	④サラ小ネジ M2×20	3
43	④トラス小ネジ M4×18	2	114	④ナベ小ネジ M3×12	3
44	カムB	1	115	クラッチギヤ	1
45	ゴムのバネA	1	116	ドラッグプレート	1
46	スプール	1	117	トラスベアリング	1
47	糸止メ	1	118	ドラッグノブ	1
48	皿バネ	3	119	銘板B	1
49	皿バネ	1	120	GZ-9-15-30用ハンドルアーム部組	1
50	皿バネ	1	121	ハンドルネジB	1
51	スプールネジ	1	122	ハンドルネジA	1
52	ブレームB部組	1	123	④ナベタッピン M2.6×12	1
53	④ナベ小ネジ M4×15	2	134	コントロールノブ	1
54	マスターギヤ軸パイプ	1	135	パネルカバー部組	1
55	ロックピン	1	136	ポリウレタンカム	1
56	アームホイール	1	137	Oリング P12	1
57	ローラーゴム	2	138	Oリングφ12	1
58	Oリング	1	140	六角ナット	4
59	アームA	1	141	電源基板	1
60	アームシャフト	1	142	ポリウレタンバック	1
61	バネE	1	143	ポリウレタンケース	1
62	バネD	1	144	Oリング P3	1
63	アーム部組	1	145	④トラス小ネジ M3×8	1
64	防水バックシムA	2	146	スイッチボタンA	2
65	減速ギヤ	1	147	スイッチボタンB	2
66	モーター部組	1	149	マスターギヤ	1
68	スタンドベース	1	151	ラチェット爪	1
69	サポートプレート	1	151	ラチェット爪	2
70	蝶ナット M8	2	152	マスターギヤプレート部組	2
			154	メインピニオン	1
			155	ダブルラチェット	1
			156	バネC	1
			157	④ナベタッピン 2.6×6	3
			158	④ナベ小ネジ M3×18	3
			159	ラチェット爪A	6
			160	ラチェット爪B	6
			161	メインギヤキャップ	1
			162	ライニング板	1
			163	スプールプレート	1
			164	④サラ小ネジ M2.6×4	6
			165	スラストベアリング φ10×φ18×5.5	1
			166	ラジアルベアリング φ8×φ22×7	1
			167	Oリング S8	1
			168	ドラッグレバー	1
			169	ドラッグキャップ	1
			170	④ナベ小ネジ M3×5	2
			171	SUSボール φ6	1
			172	バネG	1
			173	音ブレーキクラッチ板	1
			174	④ナベ小ネジ M2.6×4	3
			175	音ブレーキツマミ	1
			176	④ナベ小ネジ M2.6×8	1
			177	カムケース	1
			178	トラバース受け	1
			179	ポリスライダ φ4.1×φ6.5×t0.5	1
			181	センサー基板K	1
			182	中間ハーネスK	1
			183	センサーカバー	1
			184	Mセンサーカバー	1
			185	センサー防水ゴムA	1
			186	スタンド	1
			189	④ナベ小ネジ M4×10	4
			188	スタンドスクリュー	2
			189	本体(右)部組	1
			205	プレート左	1
			206	プレート右	1
			207	メタコン用L座	1

はじめに

操作方法

困った時・保証など